

令和2年度事業報告概要

年号が平成から令和へと変わり、新たな老人クラブ活動が期待される中、国内外が新型コロナウイルス感染症の影響を受けた。本連合会をはじめ市町村老人クラブ連合会や単位老人クラブにおいても予定していた事業の延期や中止を余儀なくされたところである。

しかし、こうした状況の中でこそ、明るい長寿社会づくりと保健福祉の向上を目的とする老人クラブが行う、「生活を豊かにする活動」と「地域を豊かにする活動」の取り組みに寄せられる期待は大きいものがある。

新型コロナウイルスの終息は見通せない状況にあるが、老人クラブ活動は新型コロナウイルスに「感染しない」「感染させない」を合言葉に、国や県及び市町村が定める感染防止ガイドラインを遵守した活動の展開、事業実施時期の見直しなど、皆で知恵を出し、工夫を凝らしながらの対応が求められた。

本年度の会員増強推進事業は、会員減少に歯止めをかけることが喫緊の課題として捉え、全県を挙げた取り組みとして事業の重点として計画した。

令和元年、単位老人クラブを対象に行った会員増強運動アンケート集計結果から、1年間に一人も新しい会員が入らなかった単位老人クラブが4割近くあることが明確になり、これを受けて本年度の目標を1クラブあたり1名の純増と定め、総力を挙げ運動を推進したところである。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止による、2度にわたる緊急事態宣言、不要不急の外出禁止、人と人との交流抑制、公共施設の利用禁止等による各種活動の制限が運動に強い逆風となり、厳しい結果となった。

なお、令和2年度における具体的事業については以下の通りである。

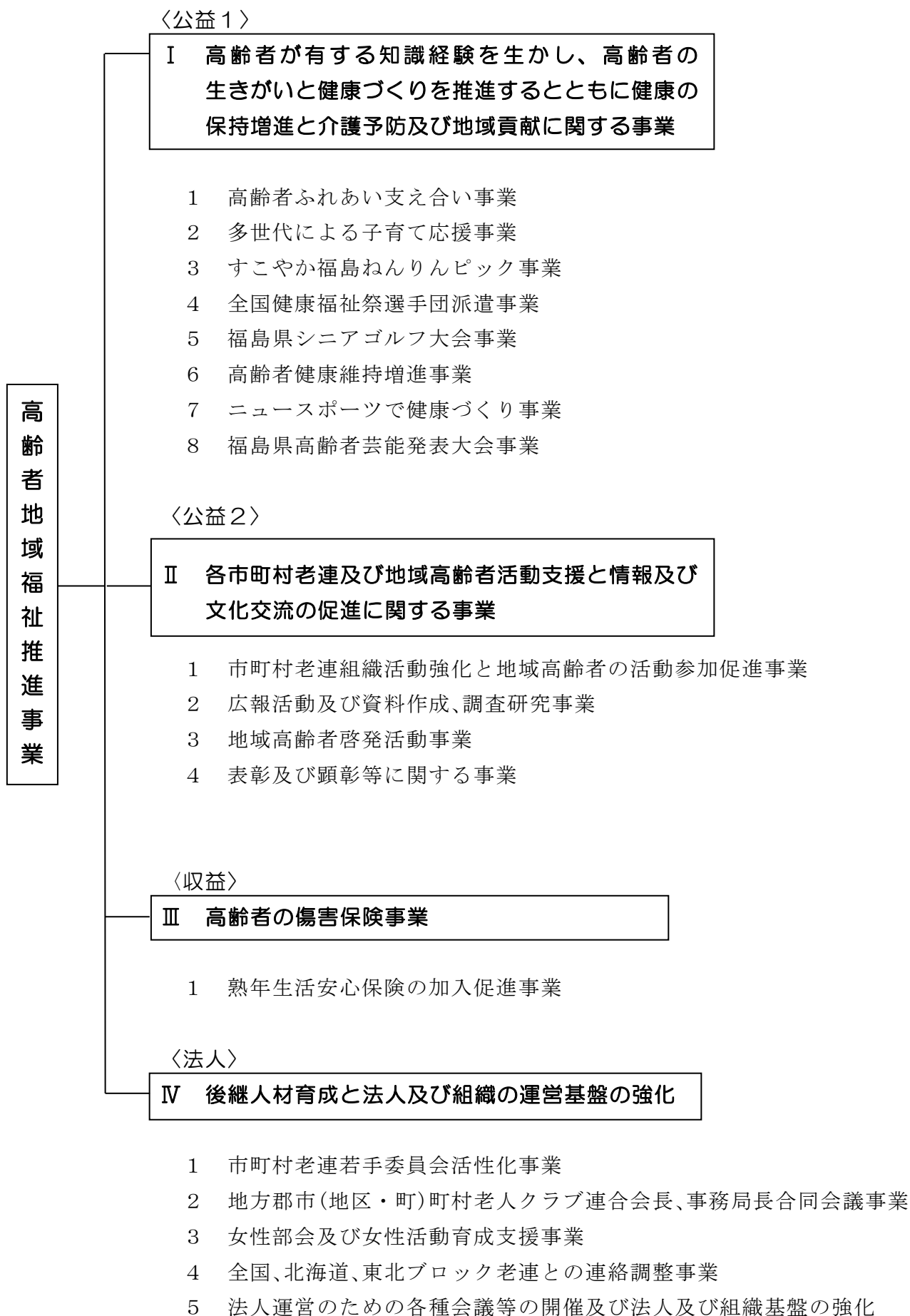
ふれあいニューススポーツ交流大会は、健康寿命の延伸を目的として県内7地区において実施したところだが、参加人数を制限し、三密を避けマスク着用、手指や用具の消毒など感染対策を徹底しながら行った。ルールが簡単で誰もが気軽に取り組むことができるニューススポーツを活用した交流大会は、高齢者の健康づくり介護予防の推進を図る事業として継続しなければならない。

高齢者ふれあいコミュニティづくり事業は、老人クラブが主体となり、地域の高齢者が気軽に参加できる集いの場を設置し、生きがいの持てる環境整備のため、また会員以外の高齢者にも広く呼びかけを行い、仲間づくりを推進するため、老人クラブ活性化事業と位置づけ実施した。新型コロナウイルス感染防止によって地域コミュニティが失われ長期間の自粛生活で孤立する高齢者が増加傾向にある現状において、閉じこもり防止や生活不活発病を防ぐための活動として大きな効果をもたらす事業であり、今後も推し進めなければならない。

これからは、新型コロナウイルス感染防止対策としてワクチン接種への期待を持ちつつ、一人ひとりがウイルスを「正しく恐れる・賢く恐れる」ことにより、前向きにとらえ、従来のクラブ活動と日常を取り戻すことが必要である。

老人クラブを取り巻く環境が目まぐるしく変化する中において、本連合会は地域の要請に合致した活動を展開することが重要であることを認識し、高齢者地域福祉推進事業の円滑な実施のため、単位老人クラブ及び各市町村老人クラブ連合会はもとより、福島県をはじめとした関係機関団体と強力な連携を図り、各種事業を展開してきた。

事業体系図



具 体 的 事 業 実 施 内 容

1 老人クラブ会員増強、組織強化推進事業

(1) 会員増強推進事業

老人クラブ会員減少に歯止めをかけることは喫緊の課題であり、全県を挙げて取り組まなければならない。そのため、これまで5ヶ年の計画で行ってきた会員2万人増強運動を総括し、実現可能な範囲の会員加入目標を指針として定め、県老連はもとより各市町村老連及び各単位クラブが一丸となった会員増強運動を積極的かつ強力に展開した。

(2) 老人クラブ組織強化推進事業

老人クラブは高齢者自らの健康と生きがいづくり活動を行っており、その活動が地域の支え合いにつながることを再認識し、老人クラブ活動の活性化と組織の充実を図るため単位クラブ指導者及び活動別リーダーの養成を推進した。

(3) 「1クラブ5名会員増強達成」顕彰事業

2万人会員増強運動達成に向け、前年度対比5名増の新規会員の加入を図り、会員増強運動に貢献した単位クラブ、また、新しく設立された単位クラブに対し、県連合会より顕彰し、その功績を称えた。

| | |
|---------------|--------|
| 実質5名以上増加したクラブ | 95 クラブ |
| 新設単位クラブ | 6 クラブ |

2 福島県高齢者芸能発表大会事業

高齢者が地域で積極的に取り組んでいる踊りやコーラスなどの趣味活動・文化活動を通して交流を深め、ふれあいと活力のある豊かで明るい長寿社会づくりを推進することを目的として、第24回福島県高齢者芸能発表大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

3 地方郡市（地区・町）町村老人クラブ連合会長・事務局長合同会議事業

(1) 地方郡市（地区・町）町村老連会長・事務局長（事務担当者）合同会議

長年住み慣れた地域で自立した生活を営むため、高齢者が有する知識と経験を生かし、地域全体で支え合う体制づくりを進めなければならない。そのため、令和3年度県老連の事業方針及び、組織活動の充実強化を図ることを目的に本会議を书面会議として開催した。

期 日 令和3年2月8日（月）

(2) ブロック別市町村老連会長・女性部長・事務局長連絡会議

○県北ブロック市町村老連会長・女性部長・事務局長連絡会議

期 日 令和2年7月7日（火）
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター
参 加 者 12名

○県南ブロック地方郡市町村老連会長・女性部長・事務局長連絡会議

期 日 令和2年7月6日（月）
会 場 郡山市 安積総合学習センター
参 加 者 25名

○会津ブロック市町村老連会長・女性部長・事務局長連絡会議

期 日 令和2年7月10日(金)
会 場 会津若松市 河東公民館
参加者 18名

○浜通りブロック市町村老連会長・女性部長・事務局長連絡会議

期 日 令和2年7月9日(木)
会 場 富岡町文化交流センター 学びの森
参加者 18名

4 女性部会及び女性活動育成支援事業

(1) 女性部会の開催

期 日 令和2年7月27日(月)
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター
内 容 (1) 部長、副部長の選任について
(2) 福島県老人クラブ連合会理事・評議員の推薦について
(3) 令和2年度老人クラブ女性部事業について

(2) 市町村老連女性活動の支援と育成

(3) 市(地区・町)町村老人クラブ女性リーダー研修会の開催

老人クラブ会員の6割を占める女性会員の活動の活性化や女性リーダーの一層の活躍が、これからのクラブ活動を支える大きな力として期待されているため、女性リーダーの育成及び活動の活性化を図ることを目的として開催した。

期 日 令和2年11月19日(木)
会 場 郡山市 ホテル華の湯
参加者 113名

5 市町村老連若手委員会活性化事業

各市町村老連に設置した若手委員会への支援、育成を行った。また、若手委員を対象とした意見情報交換交流会を開催し組織活動の充実を図った。

(1) 令和2年度市町村老連若手委員意見情報交換交流会

期 日 令和2年9月17日(木)
会 場 郡山市 安積総合学習センター
参加者 53名

(2) 令和2年度県北ブロック市町村老人クラブ若手委員会情報交換会

期 日 令和2年12月17日(木)
会 場 福島県総合社会福祉センター
参加者 15名

6 多世代による子育て応援事業

核家族化の進行により、子どもたちは他世代との交流が希薄になっている。そこで、高齢者が持つ知恵と経験を生かし昔ながらの遊びや伝統行事を通して子どもとの交流を図り、地域全体で子育てを応援する機運を醸成することを目的に実施する本事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(1)地域の寺子屋推進事業(中止)

主 催 (公財)福島県老人クラブ連合会、実施市町村老人クラブ連合会
共 催 福島県
実施市町村 桑折町、磐梯町、三春町、川内村、新地町

(2)避難先の子どもと避難区域の高齢者との交流事業(中止)

主 催 (公財)福島県老人クラブ連合会、実施市町村老人クラブ連合会
共 催 福島県
実施市町村 広野町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、飯舘村

7 高齢者健康維持増進事業

県内に配備されたニュースポーツ用具を活用し、高齢者の閉じこもり予防のため地域支え合い事業を展開した。また市町村老連等が行う自らの健康づくりと体力保持、寝たきり予防のための体力測定・健康ウォーキング・各種スポーツ活動等に用具の貸し出し及び職員を派遣し活動の充実に協力した。

(1)ニュースポーツ用具の活用とスポーツ活動の指導推進

①ニュースポーツ等用具の貸し出し 21件

②ニュースポーツ講習会、大会

職員派遣 11件
総参加者数 延べ 354名

○南相馬市老連ニュースポーツ体験講習会

期 日 令和2年8月19日(水)
会 場 南相馬市 原町区福祉会館
参加者 15名
内 容 囲碁ボール、カーリンコン、スカットボール

○伊達市伊達シニアクラブ連合会ニュースポーツ講習会

期 日 令和2年9月24日(木)
会 場 伊達市 伊達体育館
参加者 18名
内 容 囲碁ボール、カーリンコン、スカットボール

○国見町寿クラブ連合会ニュースポーツ講習会

期 日 令和2年9月30日(水)
会 場 国見町 観月台文化センター体育館
参加者 25名
内 容 ボッチャ、ポケットボール

○福島市南向台むつみ会ボッチャ講習会

期 日 令和2年10月22日(木)
会 場 福島市「南向台自治会ふれあいセンター」
参加者 17名
内 容 ボッチャ

○国見町寿クラブ連合会運動会「ボッチャ講習会」

期 日 令和2年11月5日(木)
会 場 国見町 観月台文化センター体育館
参加者 50名
内 容 ボッチャ

○矢吹町社協ボランティア養成講座「ニュースポーツリーダー養成講座」

期 日 令和2年11月12日(木)
会 場 矢吹町 矢吹町文化センター
参加者 17名
内 容 ボッチャ、囲碁ボール、スカットボール

○福島市南向台むつみ会お楽しみ会「ボッチャ講習会」

期 日 令和2年11月20日(金)
会 場 福島市 南向台自治会ふれあいセンター
参加者 37名
内 容 ボッチャ

○桑折町老連 気楽に遊んで健康づくり「ボッチャ講習会」

期 日 令和2年12月2日(水)
会 場 桑折町 桑折公民館
参加者 33名
内 容 ボッチャ、囲碁ボール、スカットボール

○福島市飯坂学習センターふるさと学びカレッジ「男性チャレンジスクール」

期 日 令和2年12月10日(木)
会 場 福島市 飯坂学習センター
参加者 12名
内 容 囲碁ボール、フロッカー、マグダーツ

○南相馬市南地区老人クラブニュースポーツ大会

期 日 令和2年12月12日(土)
会 場 南相馬市 ひばり生涯学習センター
参加者 30名
内 容 囲碁ボール、スカットボール、公式ワナゲ

○第4回西会津町老連(福島県老連会長杯)親善カローリング大会

期 日 令和3年3月25日(木)
会 場 西会津町 さゆり公園さゆり体育館
参加者 100名
内 容 カローリング

③高齢者の体力測定会

職員派遣 1件
総参加者数 延べ 32名

○棚倉町老連体力測定会

期 日 令和2年7月16日(木)
会 場 棚倉町 棚倉町総合体育館
参加者 32名

(2)高齢者の「食」応援事業

高齢者の健康維持増進のために必要とされる食の知識や技術を身につけ、元気高齢者が地域や家庭で広く活躍する契機とするため県内3地区で「高齢者の健康料理教室」を実施した。

主 催 福島県、公財財団法人福島県老人クラブ連合会、
開催市町村老人クラブ連合会
後 援 公益社団法人福島県栄養士会、社会福祉法人福島県社会福祉協議会

実施内容 講義 「高齢者に必要な食生活の基礎知識」
実習 「簡単でおいしい健康長寿に役立つ調理」

中通り 福島市会場

- ① 期 日 令和2年11月4日(水)
会 場 福島市アクティブシニアセンターアオウゼ
参加者 16名
- ② 期 日 令和2年11月12日(木)
会 場 福島市アクティブシニアセンターアオウゼ
参加者 16名

会 津 会津若松市会場

期 日 令和2年11月6日(金)
会 場 会津若松市勤労青少年ホーム
参加者 30名

浜通り いわき市会場

期 日 令和2年12月8日(火)
会 場 いわき市常磐公民館
参加者 32名

8 ニュースポーツで健康づくり事業

健康で元気な高齢者を一人でも多く増やしていくため、ルールが簡単で若手・高年・女性等全ての高齢者が手軽にできるニュースポーツを活用した交流大会の実施を通し、健康づくり、介護予防の推進を図るとともに、地域間の交流を深め、楽しみと生きがいを実感し社会参加の促進を図ることを目的とし実施した。

(1) ふれあいニュースポーツ交流大会

実施地区 県北地区、県中地区、県南地区、会津地区、南会津地区、
相双地区、いわき地区
総参加者数 延べ 1,000名

○県北地区ニュースポーツ交流大会

期 日 令和2年10月2日(金)
会 場 伊達市 保原体育館
参加者 8チーム 150名
内 容 囲碁ボール、カーリンコン、スカットボール

○県中地区ニュースポーツ交流大会

期 日 令和2年11月26日(木)
会 場 田村市 総合体育館
参加者 チーム 121名
内 容 囲碁ボール、カーリンコン、スカットボール

○県南地区ニュースポーツ交流大会

期 日 令和2年9月29日(火)
会 場 棚倉町 総合体育館
参 加 者 チーム 144名
内 容 囲碁ボール、カーリンコン、スカットボール

○会津地区ニュースポーツ交流大会

期 日 令和2年8月20日(木)
会 場 喜多方市 押切川公園体育館
参 加 者 10チーム 167名
内 容 囲碁ボール、カーリンコン、スカットボール

○南会津地区ニュースポーツ交流大会

期 日 令和2年8月6日(火)
会 場 下郷町 大川ふるさとコミュニティセンター
参 加 者 4チーム 80名
内 容 囲碁ボール、カーリンコン、スカットボール

○相双地区ニュースポーツ交流大会

期 日 令和2年9月1日(火)
会 場 相馬市 スポーツアリーナそうま
参 加 者 9チーム 155名
内 容 囲碁ボール、カーリンコン、スカットボール

○いわき地区ニュースポーツ交流大会

期 日 令和2年11月25日(水)
会 場 いわき市 中央台公民館
参 加 者 5チーム 60名
内 容 囲碁ボール、カーリンコン、スカットボール

○ふれあいニュースポーツ交流大会競技種目ルール打合せ

期 日 令和2年4月10日(水)
会 場 福島市 県老連事務所
参 加 者 3名

○ふれあいニュースポーツ交流大会監督会議

期 日 令和2年7月21日(火)
会 場 郡山市 安積総合学習センター
参 加 者 96名

(2) ニュースポーツ体験コーナー

川俣町ニュースポーツ大会 ニュースポーツ体験コーナー

期 日 令和2年11月12日(木)
会 場 川俣町 川俣町体育館
参 加 者 123名
内 容 カローリング、囲碁ボール、ポッチャ

9 高齢者ふれあい支え合い事業

(1) 高齢者ふれあいコミュニティづくり事業(高齢者支え合いコミュニティ事業)

老人クラブが主体となって行政及び関係機関団体と連携を図り、地域高齢者が気軽に足を運び、楽しく過ごすことができるふれあいコミュニティをつくることにより、住み慣れた地域で生きがいを持てる環境づくりを目的に実施した。

また、仮設住宅から災害公営住宅等に移転した高齢者に対し、ふれあいコミュニティを拠点に各種活動を展開するとともに、皆さんが集うことにより地域住民と災害公営住宅等に入居する高齢者との交流と相互支援を推進してきた。

| | |
|-------|-------------------------------|
| 主 催 | (公財)福島県老人クラブ連合会、実施市町村老連 |
| 実施市町村 | 国見町、檜枝岐村、猪苗代町、湯川村、矢祭町、玉川村、葛尾村 |
| 実施回数 | 98回 |
| 参加者数 | 1,202名 |
| 運営員 | 278名 |

○高齢者ふれあい支え合いコミュニティづくり事業説明会

| | |
|-----|---------------|
| 期 日 | 令和2年7月30日(木) |
| 会 場 | 郡山市 郡山ユラックス熱海 |
| 参加者 | 10名 |

○集いの場交流活動

○国見町老連

| | |
|-------|---|
| 友愛チーム | 1 チーム |
| 実施回数 | 25回 |
| 参加者数 | 237名、運営員 49名 |
| 内 容 | 茶話交流、健康体操、筋トレ、脳トレ、レクリエーション 輪投げ、ラダーゲッター |

○檜枝岐村老連

| | |
|-------|-------------|
| 友愛チーム | 1 チーム |
| 実施回数 | 6回 |
| 参加者数 | 44名、運営員 36名 |
| 内 容 | 茶話交流、各種ゲーム |

○猪苗代町老連

| | |
|-------|--|
| 友愛チーム | 1 チーム |
| 実施回数 | 9回 |
| 参加者数 | 117名、運営員 25名 |
| 内 容 | 茶話交流、健康体操、ウォーキング指導、保健指導、ミニ遠足 交通安全指導、各種ゲーム |

○湯川村老連

| | |
|-------|--|
| 友愛チーム | 1 チーム |
| 実施回数 | 11回 |
| 参加者数 | 166名、運営員 42名 |
| 内 容 | 茶話交流、グラウンド・ゴルフ、絵画教室、感謝祭・文化祭、 正月飾りづくり、除草活動、植栽作業、花壇整備 |

○矢祭町老連

友愛チーム 3 チーム
実施回数 36回
参加者数 475名、運営員 107名
内 容 茶話交流、ニュースポーツ、健康体操、合唱・童謡、ラジオ体操、
ストレッチ、清掃奉仕、紅葉狩り、ハイキング

○玉川村老連

友愛チーム 1 チーム
実施回数 8回
参加者数 129名、運営員 16名
内 容 茶話交流、輪投げ、グラウンド・ゴルフ、健康体操、ニュースポーツ、
合唱

○葛尾村老連

友愛チーム 1 チーム
実施回数 3回
参加者数 34名、運営員 3名
内 容 健康体操、茶話交流、ニュースポーツ、声かけ

10 市町村老連組織活動強化と地域高齢者の活動参加促進事業

(1) 市町村老連が実施する事業等への役職員や講師の派遣斡旋資料提供事業

市町村老連が実施する各種会議、研修会に職員の派遣、及び講師の紹介等も行った。
研修会等への役職員の派遣 4件

(2) 災害公営住宅及び借り上げ住宅等に入居している高齢者の社会参加活動の促進

11 表彰及び顕彰等に関する事業

(1) 各市町村老人クラブ連合会主催高齢者(シルバー)作品展表彰事業

各市(地区・町)町村が実施する「高齢者(シルバー)作品展」に対し、県連合会長賞及び
記念品を贈呈した。

32市(地区・町)町村で実施

(2) 各市町村老人クラブ連合会主催スポーツ大会表彰事業

各市(地区・町)町村老連が主催(共催)で実施するニュースポーツ大会及びスポーツ大
会等に県連合会長表彰を贈呈した。

県 内 3地方郡市(地区・町)町村で実施

(3) 金婚夫婦表彰事業

昭和45年に結婚し、結婚50周年の金婚式を迎えた夫婦を対象に表彰状・記念品を贈り、
県民みんなでこれを祝福した。

主 催 福島民報社、(公財)福島県老人クラブ連合会

後 援 福島県、福島県市長会、福島県町村会

令和2年度金婚夫婦表彰組数 1,612組

1.2 広報活動及び資料作成・調査研究事業

活動を推進するうえで相互の活動状況や地域の情報交換は重要であり、連絡提携を行うための広報紙を発行した。また、福島県老連のホームページに単位クラブの活動や各市町村老連及び県老連の活動等を紹介した。

(1) 広報紙「元輝新報」の発行

県連合会実施事業や各市町村老連活動状況の広報を行うとともに、各地域の老人クラブ活動を推進するうえで必要な正しい情報の提供や連絡提携を行うための広報紙「元輝新報」を発行した。

タブロイド版 8ページ／毎月1回発行／発行部数 30,000部

○元輝新報編集・営業会議

会 場 株式会社民報印刷会議室

- ① 期 日 令和2年 4月 2日(木)
- ② 期 日 令和2年 5月 1日(金)
- ③ 期 日 令和2年 6月 2日(火)
- ④ 期 日 令和2年 7月 1日(月)
- ⑤ 期 日 令和2年 7月30日(木)
- ⑥ 期 日 令和2年 9月 2日(金)
- ⑦ 期 日 令和2年10月 5日(月)
- ⑧ 期 日 令和2年10月30日(金)
- ⑨ 期 日 令和2年12月 1日(火)
- ⑩ 期 日 令和3年 1月 4日(月)
- ⑪ 期 日 令和3年 2月 1日(月)
- ⑫ 期 日 令和3年 3月 1日(月)

○「元輝新報」通信員連絡会議

老人クラブの相互情報紙として発行している「元輝新報」に掲載する県内各地の情報等を提供するために設置した「元輝新報」通信員の主たる目的や役割等を確認するとともに当面する諸問題について協議し、紙面の更なる充実を図るため開催した。

期 日 令和2年8月27日(木)

会 場 郡山市 労働福祉会館

参加者 56名

(2) 県老連ホームページ「福島県高齢者便利帳」の活用

福島県老連のホームページにおいて、県連合会の事業や情報公開及び老人クラブ活動の取り組みを紹介し、インターネット等の広報媒体を活用して活動状況を広く県民にPRし、理解を得られる組織づくりを目指した。

1.3 地域高齢者啓発活動事業

小地域を活動の基盤とする単位クラブが、地域高齢者と連携を図り住みよい地域づくりや、レクリエーション活動等を推進するための環境づくりを支援した。

(1) 高齢者の事故(交通・火災・詐欺被害等)防止運動の推進

福島県における交通事故発生状況は減少の傾向にあるものの、高齢者の占める割合は依然として高い率を示している。警察及び交通安全協会等との協力により、全県的な「高齢者の交通事故防止運動」を推進した。

また、高齢者の火災による犠牲者が多発しているため、住宅防火対策についても安否確認活動等を通じ取り組みを推進した。

○第49回福島県交通安全母の会連絡協議会通常総会
書面審議

○福島県交通対策協議会令和2年度定期総会
書面審議

○セーフティチャレンジ特別賞抽選会
期 日 令和2年2月15日(月)
会 場 福島市 福島運転免許センター

(2) 高齢者と多世代との交流事業の推進

高齢者が長年培ってきた豊かな経験・知識・技術をいかすとともに、若い人たちとの活動を共にし、相互の理解を深め合う世代間交流を推進した。

(3) 「花のあるまち、ゴミのないまち」社会奉仕活動の推進

高齢者の可能な範囲の推進運動「花のあるまち、ゴミのないまち」をスローガンとし、9月20日を中心に全県一斉社会奉仕活動を推進した。

参加クラブ数 315クラブ
参加人数 5,674名

(4) 仲間づくり地域ふれあい活動事業の推進

各単位クラブが町内会等小地域で展開するレクリエーション等ふれあい活動を推進した。

1.4 すこやか福島ねんりんピック事業

生き生きとした新たな高齢者観を確立し、本格的な高齢社会を活力と潤いに満ちたものとするために高齢者の健康の保持増進と生きがいの高揚を図ることを目的として会津若松市総合運動公園を主会場とし実施する第28回すこやか福島ねんりんピックは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(1) 第29回すこやか福島ねんりんピック参加競技団体代表者会議

書面審議
期 日 令和3年1月15日(金)

1.5 福島県シニアゴルフ大会事業

近年多様化するスポーツ余暇活動の中で、特に若年高齢者やサラリーマンOBを中心に行われているゴルフを通し、積極的に健康の増進と生きがいの高揚と相互交流の機会を図ることを目的として第20回福島県シニアゴルフ大会を開催した。

期 日 令和2年9月23日(水)
会 場 大玉村 大玉カントリークラブ
参加者 195名

16 全国健康福祉祭選手団派遣事業

第33回全国健康福祉祭ぎふ大会は、新型コロナウイルス感染拡大により次年度へ延期となった。

17 熟年生活安心保険の加入促進事業

いつでも・どこでも適用する24時間補償の傷害総合保険「熟年生活安心保険」の浸透と、加入促進を全県的に推進した。

加入者数 9,283名
事故件数 509件

18 全国、北海道・東北ブロック老連との連絡調整事業

(1) 第49回全国老人クラブ大会

開催中止

期 日 令和2年11月26日(火)～27日(水)
会 場 山形県

(2) 令和2年度都道府県・指定都市老連代表者会議

WEB会議

期 日 令和3年2月2日(火)
会 場 東京都 全社協第3～第5会議室

(3) 令和2年度都道府県・指定都市老連事務局長会議

開催中止

期 日 令和2年9月10日(木)
会 場 東京都 全社協第3～第5会議室

(4) 平成2年度北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議

書面での開催

期 日 令和2年4月16日(木)～17日(金)
会 場 北海道 北海道道民活動センター

(5) 令和2年度北海道・東北ブロック老連活動推進員、事務担当者会議

開催中止

期 日 令和2年9月10日(火)～11日(水)
会 場 北海道札幌市

(6) 令和2年度東北ブロック老人クラブリーダー研修会

開催中止

期 日 令和2年7月16日(木)～17日(金)
会 場 宮城県仙台市

19 法人運営のための各種会議等の開催及び法人・組織の基盤強化

(1) 会長副会長会議、理事会、評議員会、監事会及び部会、委員会等の開催

ア 理事会

第32回理事会(書面審議)

決議があったものとみなされた日 令和2年6月5日(水)

議 事 議案第1号 令和元年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業報告について

議案第2号 令和元年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会決算について

議案第3号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会職員就業規則の一部改正について

議案第4号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会第19回評議員会について

報 告 報告事項1 令和元年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出計算書について

報告事項2 令和2年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業執行状況について

第33回理事会（書面審議）

決議があったものとみなされた日 令和2年7月29日（水）

議 事 議案第1号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会女性部委員の承認について

議案第2号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産管理運営委員会委員の承認について

議案第3号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会名誉会長、参与について

報 告 報告事項1 公益財団法人福島県老人クラブ連合会評議員、理事、監事の推薦状況について

報告事項2 令和2年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業執行状況について

第34回理事会

期 日 令和2年8月11日（火）

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター「講堂」

議 事 議案第1号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会会長、副会長、常務理事の選任について

報 告 報告事項1 令和2年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業執行状況について

第35回理事会（書面審議）

決議があったものとみなされた日 令和3年2月4日（木）

議 事 議案第1号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会第20回評議員会の招集について

第36回理事会

期 日 令和3年3月17日（水）

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター「第3研修室」

議 事 議案第1号 令和3年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会負担金（案）について

議案第2号 令和3年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業計画（案）について

議案第3号 令和3年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出予算（案）について

議案第4号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会表彰規程の改正について

議案第5号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会会員規程の改正について

議案第6号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会第21回評議員会の招集について

報 告 報告事項1 令和元年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業執行状況について

イ 評議員会

第18回評議員会(書面審議)

決議があったものとみなされた日 令和2年6月29日(月)

議 事 議案第1号 令和元年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会決算について

報 告 報告事項1 令和元年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業報告について

報告事項2 令和元年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出計算書について

第19回評議員会(書面審議)

決議があったものとみなされた日 令和2年7月31日(金)

議 事 議案第1号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会評議員の選任について

議案第2号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会理事の選任について

議案第3号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会監事の選任について

報 告 報告事項1 公益財団法人福島県老人クラブ連合会女性部委員、特定資産管理運営委員会委員の推薦状況について

第20回評議員会

期 日 令和3年3月17日(水)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター「講堂」

報 告 報告事項1 令和3年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会負担金について

報告事項2 令和3年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業計画について

報告事項3 令和3年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出予算について

ウ 監事会

期 日 令和2年5月29日(金)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター「第5研修室」

説 明 (1) 令和元年度事業実施状況について

(2) 令和元年度決算状況について

監 査

エ 会長・副会長会議

- (ア)期 日 令和2年5月18日(月) (書面審議)
協 議 議 題 1 第32回理事会上程議案について
その 他 令和2年度全国老人クラブ連合会会長表彰推薦について
令和2年5月～8月 行事予定について
- (イ)期 日 令和2年7月22日(水)
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター「第5研修室」
協 議 議 題 1 第33回理事会上程議案について
議 題 2 第34回理事会上程議案について
その 他 ・令和2年度会員数の現況について
・子育て応援事業について
・広報紙「元輝新報」の購読状況について
・熟年生活安心保険加入状況について
- (ウ)期 日 令和2年8月31日(月)
会 場 福島市 福島県青少年会館「第6研修室」
協 議 議 題 1 令和2年度福島県老人クラブ連合会 会員数について
議 題 2 令和3年度福島県予算編成に対する各種団体要望聴取会に
ついて
その 他 ・寄附金の贈呈について
・子育て応援事業について
- (エ)期 日 令和2年12月21日(月)
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター「第3研修室」
協 議 議 題 1 令和3年度事業計画素案について
議 題 2 令和3年度負担金について
議 題 3 令和2年度事業執行状況について
議 題 4 理事会、評議員会の開催について
その 他 今後の事業予定について
- (オ)期 日 令和3年3月5日(金)
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター「第3研修室」
協 議 議 題 1 第36回理事会上程議案について
その 他 令和3年3月～6月 行事予定について

オ 特定資産管理運営委員会

- 期 日 令和3年3月9日(火)
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター「第3研修室」
協 議 特定資産管理運営委員会 委員長・副委員長の選任について
説 明 特定資産(長寿社会振興基金)管理・保管状況について
協 議 (1)特定資産から生ずる利息の運用について
(2)特定資産の今後の見通しについて

カ 令和3年度県予算編成に対する各種団体要望聴取会

- 期 日 令和2年9月4日(金)
要 望 先 自由民主党福島県議会議員会
出 席 者 君島会長、鈴木副会長、緑川副会長、伊東副会長、大竹副会長
齋藤常務、北村局次長

(2) 市町村老連組織状況調査の実施

各市(地区)町村連合会に、会員数やクラブ数、組織、活動状況、財政等に関する実態調査を実施した。

令和2年4月1日現在 会員数 73,669名 クラブ数 1,573クラブ

(3) 運営録・会計簿の作成事業

県内の全老人クラブが統一した活動計画・会計処理様式を採用することで、クラブ相互の比較対象を容易にして格差是正・会計処理の適正化をはかり活動の一層の発展を期するため老人クラブ運営録・会計簿を作成し頒布した。

運営録 600部 / 会計簿 750部

(4) 老人クラブ会員章の普及

老人クラブのシンボルとして全国老人クラブ連合会作成の会員章を斡旋した。

会員章 11個

60周年記念会員章 64個

(5) 福島県、社会福祉協議会、共同募金会等関係機関団体との連携

老人クラブの健全な育成と充実発展のため、事業推進上必要な事項について福島県、社会福祉協議会、共同募金会関係団体との連絡調整を密にした。

事業報告に対する注記

令和2年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項及び定款第11条に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年6月4日

公益財団法人福島県老人クラブ連合会